



「織物分解【応用】コース」受講者募集

京都府では、産地固有の生産技術を後継者に継承するための人材育成を行なっています。
差別化を図った新しい織物を開発するヒントを得るには、開発の参考となる織物がどのような技術、規格で製造されているのかを調べる必要があります。本研修では、その生地製造に必要な情報を調べ、織物開発に繋げていく手法を学びます。

実施日時	平成 30 年 12 月 21 日～平成 31 年 2 月 1 日まで（毎週金曜日）全 5 回 平成 30 年 12 月 28 日、平成 31 年 1 月 4 日は除く ※研修時間 午後 1 時 30 分～午後 4 時 30 分
内容	生地を分解して、糸使い、密度等の織物設計を調べます。
講師	京都府織物・機械金属振興センター 技術支援課 職員
場所	丹後・知恵のものづくりパーク内 京都府織物・機械金属振興センター (京都府京丹後市峰山町荒山 225 番地)
定員	5 名（申込受付順）※申込者が 2 名に満たない場合は、開催を中止します。
申込期限	平成 30 年 12 月 14 日（金）
過去参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・新商品を開発する際に、素材から考えることができるようになりました。 ・絹織物の構成について詳しく理解出来ました。etc.

参加費無料



「織物分解【応用】コース」申込書

企業名		代表者 役職名	(ふりがな)
住所	〒		
電話		FAX	
E-mail		業種 (製造品目)	
(ふりがな) 受講者氏名			
担当業務		従事年数	

<お問い合わせ・申込み>

京都府織物・機械金属振興センター 技術支援課 担当：吉岡 E-mail k-yoshioka97@pref.kyoto.lg.jp

〒627-0004 京都府京丹後市峰山町荒山225

TEL 0772-62-7402 FAX 0772-62-5240